

関中 学校だより



関中学校HPにアクセス

＝ 第 3 1 号 ＝

令和 5 年 1 2 月 1 5 日 発行

亀山市立関中学校

文責 岩間（校長）

学校教育目標：豊かな心を持ち、進んで行動する生徒の育成

「関中 人権フォーラム」が開催されました！

各学級では、これまでに学級フォーラムとして「いじめをなくすためにどうすればよいか」を考え話し合ってきました。この活動をもとにして、12月7日に「関中人権フォーラム」を行いました。

各学年の取り組み報告後のアイスブレーキングではジャンケン列車をしました。最後は、全校生徒が一列の列車でつながりました。そして、このフォーラムでは「いじめをなくすために、自分にできること」について、一人ひとり発表し意見交流をしました。全校の場で意見を言うのは大変ですが、多くの生徒が自分の考えを述べることができました。いじめを許さない雰囲気学級・学校で作っていきましょう。



ジャンケン列車の様子



「みんながつながる人権フォーラム」に、ヒューマンライツのメンバーが参加しました！

12月8日に加太小と関小の6年生全員と関中人権サークル「ヒューマンライツ」、亀山高校人権サークル「フレンドリークラブ」が関中学校に集い「みんながつながる人権フォーラム」を開催しました。

各校の人権学習の取り組みを報告した後、「差別をなくすために、自分にできること」というテーマでグループに分かれ、小中学生と高校生による意見交換を行いました。いじめなど身近な差別問題について、それぞれの立場で積極的に意見を述べることができました。最後に中学生が代表者となってグループの意見をまとめて報告しました。参加者の前向きな意見を聞いていて、新入生も含めて、あらゆる差別をなくそうと行動できる関中生徒になってくれると強く感じました。



取り組み報告の様子



グループの意見報告の様子

「関中学校 ふれあい教室」について

全国的に不登校生徒が急速に増加しています。文部科学省は、「誰一人取り残されない学びの保障に向けた不登校対策（COCOLOプラン）」を策定し、様々な取り組みを進めています。その一環として、各学校に「校内教育支援センター」を設置することになりました。本校においても、学校に行きにくい生徒や学級に入りにくい生徒が利用できるよう本館2Fに個室がりましたが、この度「関中学校ふれあい教室」として整備しました。

この「ふれあい教室」は、落ち着いた空間の中で、自分のペースで学習・生活ができる環境です。教室の利用は、生徒の状況を考慮し校長が許可します。多様なニーズに合わせた学びの保障ができるよう、本校の学習生活相談員、教育相談員、学級担任、教科担任等で対応していきます。

「学校に行きにくい、学級に入りにくい」など、お子さんのことで心配なことがありましたら、各担任を通じて、または校長に直接ご相談ください。



教室の様子

